

# めぐみ厚生センター恵友会 会報

第 303号

めぐみ厚生センター恵友会

法人本部 0952-25-2797

めぐみ園 0952-34-7722

富士学園 0952-63-0107

ウイズ富士 0952-51-0063

発行人 副島 勉

郵便振替 めぐみ厚生センター恵友会 口座番号： 01770-6-12389  
事務局 〒840-2223 佐賀市東与賀町大字飯盛1584 (めぐみ園内) : tel 0952-34-7722



## 「日本の知的障害者支援施設の現状について」

恵友会 編集局



平成26年度に、日本知的障害者福祉協会の調査・研究委員会がまとめた、「平成26年度 全国知的障害児者施設・事業実態調査報告」をもとに、主に障害者支援施設の現状について項目を絞り簡潔にまとめてみました。

全国の施設・事業所4,249（障害児入所施設・障害者支援施設・児童発達支援センター・日中活動事業所）に調査票を配布し2,898事業所が回答（回収率68.2%）、その中で障害者支援施設は1,140事業所の回答があり回収率は71.5%でした。

### 【障害者支援施設定員数】

- ・施設入所（夜間）支援では50～59名定員が31.3%、60～99名定員が27.3%と50～99名定員が6割を占める。グループホームや地域生活移行が励行される中で、今後の施設入所支援の定員数の動向が気になります。

### 【設置年】

- ・障害児支援施設においては全体の78.2%が1970年以前に設置。
- ・障害者支援施設は1971年～2000年に78.9%が設置されており、2000年以降の設置は少ない。2001年～2010年に日中活動事業所が597ヶ所・40.4%設置され、活動の幅がこの頃より広がった結果でしょう。

### 【在籍年数】

- ・施設入所支援では在籍10年未満の利用者は18,502人、10年以上の利用者は45,993人で全体の71%だった。そのうち20年以上の在籍者は27,459名で42.4%を占め、長期在籍者が多く高齢者も多いことが分かる。

### 【各事業所（障害児者施設・児童発達支援センター・日中活動事業所）建物の状況】

- ・老朽化等により建替えの必要ありと回答したのが障害児者入所施設・児童発達支援センターそれぞれに約30%前後、日中活動事業所15.2%だった。全体2,898のうち646事業所が建替えの必要があると回答し、5ヶ所に1ヶ所の割合で建替えが必要になっている。

### 【入所施設退所後の状況】

- ・障害児入所施設では、「施設入所」32.3%、「家庭」28.7%、「グループホーム等」21.7%。また、「生活介護」38.3%に続き、「特別支援学校」11.3%、「一般就労」10.7%。福祉サービスへの移行だけでなく、進学や就職をしている人も多くなっている。
- ・障害者入所施設では、「一般・老人病院」「老人福祉・保健施設」移行が13.8%。

### 【認知症の状況】

- ・医師より認知症と診断されている人666名のうち579名は施設入所利用者で、入所施設の高齢化が目立っている。

### 【就職の状況】

- ・就職者1,176名の回答があり、最も多かったのが「社会福祉・介護事業」への就職が213名18.1%であった。次いで「各種小売業」155名13.2%、「食料・飼料製造」「化学工業」「飲食業」が7～8%と続いている。また、就職者の「生活の場」について6割強の人が「家庭」から通勤し、次いで「グループホーム・生活寮等」が2割弱となっていた。

### 【虐待防止への対応】

- ・虐待防止マニュアルの作成は全体で7割以上の事業所が作成し、特に障害児施設85.5%、障害者施設83.9%と作成率も高い
- ・虐待防止責任者の設置・虐待防止委員会等の組織設置は他事業所に比べ、障害児者施設は9割以上が設置していたが、日中系事業所においては責任者や組織設置未設置が2割～4割と高かった。

この他にも、職員構成や勤務状況、身体・精神障害状況、障害支援区分状況、介護保険サービスへの移行等、幅広く調査報告がなされています。興味・関心のある方は、インターネットの「日本知的障害者福祉協会」を検索して下さい。

### 第三十二回ふれあいの広場 開催中止について

去る十月二十二日(土)に開催を予定していた「ふれあいの広場」は、雨天のため止む無く中止に致しました。事前準備でご協力頂いた関係者の皆様方をはじめ、バザーやアトラクションを楽しみにされていた地域の皆様にも、ご迷惑をおかけ致しました。既に来年の開催に向けて歩み出しております。第三十三回目のふれあいの広場を盛り上げていきましょう！  
今後とも、皆様方のご協力をお願い申し上げます。

恵友会 会長 副島 勉

### 恵友会について

めぐみ厚生センター恵友会(以下、「恵友会」とは、一九八六年(昭和五六年)に設置され、利用者の方々との心のふれあい活動等を目的とする団体です。会員は、知的障害者を正しく理解し、恵友会の目的に賛同してくださる方から、どなたでもご加入いただけます。現在では、東は関東、南は鹿児島まで全国各地の方々、そして地域住民の方々、利用者の家族、職員が会員となり活動を展開しています。

### 会の主な活動

- ◎◎◎◎ 総会開催(二年毎)
- ◎◎ 富士学園めぐみ園の参加
- ◎◎ 交歓の夕べ・夏祭り
- ◎◎ 視察研修の広場開催
- ◎◎ ふれあいの広場開催
- ◎◎ 社会誌発行(二ヶ月毎)
- ◎◎ その他、随時協力

## ☆クリスマス☆アラカルト☆

### ★★クリスマスツリーの中の物語★★

知ってましたか？ クリスマスツリーにはイエス・キリストの誕生にまつわる素敵な話があるんですよ♪

#### 星 トップスター☆

希望の星

#### ベル→キリストの

誕生を天使が知らせました

#### 杖→助け合いの心

キャンディ・ケーン  
羊飼いの杖=人を導く

#### ボール

アダムとイブが食べたリンゴ  
赤=生命力 / 緑=永遠  
白=純潔 / 金銀=高貴



#### キャンドル

世の中を照らす光

#### もみの木

ラテン語で

「永遠の命」

#### クリスマスリース

丸い円は繋ぎ目がない  
=永遠

#### 天使

神からの使者

#### トナカイは8頭!

1番先頭が「ルドルフ」=赤鼻のトナカイのモデル  
それぞれに名前もあるんですよ!



富士学園・ウイズ富士・ピースハイム

2016年12月24日(土)10:00~

クリスマス礼拝・祝会

#### めぐみ園

2016年12月26日(月)10:50~

クリスマス礼拝・祝会

### ★★サンタクロースのお話し★★

☆4世紀頃、トルコの司祭「聖ニコラス」がモデル。貧しい人を助けようと、ある時家の煙突からお金を投げました。そのお金が暖炉のそばで乾かしていた靴下に見事入ってしまいました。

プレゼント=靴下の由来です♪

☆サンタの服は初めは緑だった!

1831年に某飲料水会社のキャンペーンでサンタの衣装を赤白にした。これが受けて現在も定着しています。

Merry Christmas = 楽しいクリスマス = クリスマスおめでとう = 略語「メリクリ」

### 会費納入

ありがとうございました。

(平成二十八年十月三十一日現在)

(敬称略)

右近キクエ、西村紀夫

### ご寄付

ありがとうございました。

(平成二十八年十月三十一日現在)

(敬称略)

堤 宏隆

### 追悼

今年の七月に神奈川県施設の施設で入所の方が殺害される事件が起きました。亡くなられた一九名の皆様や家族の皆様方に心よりお悔やみ申し上げます。

この事件を機に障害の有無に関わらず、私達は皆等しいことを改めて考えました。

全国手をつなぐ育成会連合会長のメッセージ、『(前略)障害のある人もない人も、私たちは一人ひとりが大切な存在です。障害があるからといって、誰かに傷つけられたりすることは、あつてはなりません。もし誰かが「障害者はいなくなればいい」なんて言っても、私たち家族は、全力でみなさんのことを守ります。ですから、安心して、堂々と生きてください。』の言葉に共感します。

アーメン